記者発表

令和２年１１月　５日
秋田県道路メンテナンス会議

「点検支援技術活用講習会」を開催します！

～新技術による点検の効率化と活用事例の紹介～

「秋田県道路メンテナンス会議」は、社会的課題である道路インフラの老朽化対策について、県内の道路管理者が連携して、これまでに道路施設の定期点検計画の策定、点検の地域一括発注、自治体支援を目的とした見学会・研修会の実施に取り組んできたところです。

今回、令和２年度秋田県道路メンテナンス会議の活動計画の一環として、新技術による点検の効率化と活用事例を紹介することにより、点検支援技術に対する理解を深め、自らの定期点検に活用してもらうことを目的に、下記のとおり講習会を開催することとなりましたのでお知らせします。

＜日　時＞
令和２年１１月１０日（火）１３：１０～１６：００（予定）

＜場　所＞
【第一部】座　　学:男鹿市民文化会館
【第二部】現地講習:男鹿大橋(国道101号)
※荒天候の場合現地講習は、男鹿総合体育館を予定

＜講習内容＞
別紙の通り

＜主 催 等＞
主　　催：秋田県道路メンテナンス会議
協　　力：市町村橋梁等長寿命化連絡協議会

◇報道関係者の皆様へ
・現地での取材、ご質問等については、講習会後に担当者が対応させていただきます。
・会場での傍聴は、マスク着用のうえ１社１名とし、感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

〈発表記者会:秋田県政記者会〉

＜問い合わせ先＞
秋田県道路メンテナンス会議事務局

国土交通省　東北地方整備局
秋田河川国道事務所
事業対策官　岡部　武彦　　TEL 018-823-4167(代表)(内線208)
秋田県　建設部
道路課長　　浅井　学　　TEL 018-860-2480(直通)

令和２年度　点検支援技術活用講習会

日時：令和２年１１月１０日（火）
１３：１０～

次　　第

【第一部】　13:10～14:10
場所：男鹿市民文化会館　　会議室

１．開　会

２．挨　拶

３．点検支援技術の活用について

４．質疑応答

５．支援技術の概要説明

６．閉　会

－休憩・移動－　14:10～14:30

【第二部】　14:30～16:00
場所：男鹿大橋（潟上市側橋台）

７．男鹿大橋（国道１０１号）
※非破壊検査によるコンクリート表面塩分濃度測定、衝突回避センサー付きドローンによる近接写真撮影及びＡＩによる橋梁自動診断
荒天候時の場合は、男鹿総合体育館を予定

８．解散

位　置　図



出典：地理院地図に講習会場等を追記して掲載